## Androidの基礎プロジェクト自己評価

**インストラクション:** 最終課題が終わったら、以下の質問に答えてください。これは開発中のあなたの思考過程を評価者に簡潔に説明するチャンスです。答えを書き終えたら、ソースコードと添付ファイルと一緒に送信してください。

# 必須コンポーネントに関する質問

## パーミッション

**自分のアプリで選んだパーミッションについて、選んだ理由を詳しく説明してください。**

|  |
| --- |
| android.permission.INTERNET: Twitter APIにアクセスするため  android.permission.WRITE\_SYNC\_SETTING: SyncAdapterに定期的な同期を実行させるため  android.permission.AUTHENTICATE\_ACCOUNTS: AccountManagerが管理しているpassword(accessTokenSecret)を取得するため  android.permission.GET\_ACCOUNTS: AccountManagerが管理しているAccountを取得するため  android.permission.USE\_CREDENTIALS: AccountManagerに管理しているauthToken(accessTokenKey)を取得するため |

## コンテンツプロバイダ

**コンテンツプロバイダの名前とそれが裏で使っているもの**

**（例えば、Sunshineのコンテントプロバイダは WeatherProvider という名前で、weatherとlocationという2つのテーブルを持つSQLiteデータベースを裏で使っています）**

|  |
| --- |
| TwitterProviderという名前でstatusesというテーブルを持つSQLiteテーブルを裏で使っている |

**どんなバックエンドと通信していますか？**

**（例えば、SunshineはOpenWeatherMap APIと通信しています）**

|  |
| --- |
| Twiiter API |

**アプリがSyncAdapterを使用している場合、その名前は？　ネットワーク通信には実際にどんな仕組みが使われていますか？　（例えば、SunshineはHttpURLConnection を使ってネットワーク通信を行いますが、あなたのアプリはサードパーティのライブラリを使って通信しているかもしれません）**

|  |
| --- |
| TwitterSyncAdapterという名前でtwitter4jを利用して通信を行っている |

**どんなローダー／アダプタを使用していますか？**

|  |
| --- |
| CursorLoaderとSyncAdapter |

## ユーザ／アプリの状態

**アプリがユーザもしくはアプリの状態を正しく保存および復元を行っている方法／場所を詳しく説明してください。（この質問の解答例については評価基準表を参照してください）**

|  |
| --- |
| 文字入力中に回転させた場合、入力中の文字が維持される。  アクティビティを表示した状態で回転させた場合、同じアクティビティが表示される。 |

# オプションのコンポーネントに関する質問

あなたの最終課題に当てはまる質問に答えてください

## 

## 通知

**アプリで通知を実装した方法／場所について詳しく説明してください。**

|  |
| --- |
|  |

## 

## ShareActionProvider

**ShareActionProviderを実装した方法／場所について詳しく説明してください。**

|  |
| --- |
| モバイル、Portraitのタブレットの場合はツイートの詳細アクティビティ、landscapeの  タブレットの場合はタイムラインアクティビティ |

## 

## ブロードキャストイベント

**ブロードキャストイベントを実装した方法／場所について詳しく説明してください。**

|  |
| --- |
| 1. タイムライン上でブロードキャストイベントACTION\_TIME\_TICKを受けると、ツイートのポスト時間の(xx) agoを更新する 2. SyncAddapterの同期が完了した際オリジナルのブロードキャストイベントを発火し、タイムライン上でそのイベントを受けると結果に応じてLoading表示の削除、エラーの通知、認証画面への遷移を行う |

## 

## カスタムビュー

**カスタムビューを実装した方法／場所について詳しく説明してください。**

|  |
| --- |
|  |